

初心者歓迎のレンタルカート耐久レース開催！

専用装備がなくても、お気軽に参加頂けるイベントになっております。

レースと言っても、リレー方式で、会社の仲間や、友人、知人お誘いの上3時間+練習走行でたっぷりレクリエーションとしてもお楽しみ頂けます。

●レース趣旨

レンタルカートの耐久レースを「安全に楽しく完走」することを目標にしたエンジョイレースです。

カート走行経験の少ない方やライセンスお持ちではない初心者でも気軽に参加できるよう、レース当日のカートレクチャーなども行います。

「マナーが悪い」「イベントの趣旨をご理解できない」方のご参加はご連慮いただいております。

規則を守り、1日楽しく過ごして頂けますようご協力お願い致します。

●開催レース

・3時間耐久レース

*チーム構成は1チーム3名以上

*エキスパートクラス、フレッシュマンクラス(初心者2名以上にオススメ)の混走

*参加クラスは参加者の申請制度

*全車両、主催者が用意するレンタル車両

*車両・グリッドの決定(抽選にて決定)

*スタート方法(スタンディング、またはル・マン式スタート 詳細は当日ご説明致します)

*ドライバー交代回数 全チーム6回以上(規定回数以下のチームはペナルティとなりますのでご注意ください)

●参加資格

原則18歳以上で自動車運転免許(AT限定可)があればどなたでもご参加頂けます。

なお、カート初心者は当日のレクチャーを受講して頂きます。

*満18歳未満(ジュニア)の参加は、中学生以上・身長150cm以上・カートライセンス保持者で、イベントの趣旨を理解していれば参加認められます。

*ジュニアのみのチーム構成は認められません(1チーム・2名まで)。

*ジュニアの方は必ず保護者同伴で、現地にお越し下さい。

*勝つための「ジュニア」の参加は認められません。

●ドライバー装備(ご自身でご用意頂くもの)

■「レーシングスーツ」又は「メカニックスーツ(長袖厚手の布つなぎ)」

*長袖・長ズボンでもご参加頂けますが、安全の為つなぎタイプ推奨します。

*シートに座り手足を伸ばした状態で肌が見えない格好

*走行中裾がバタつかないズボン(養生テープなどで固定もokです)

■レーシングシューズもしくはくるぶしまで隠れる運動靴

■滑り止めの付いた手袋(軍手可)

■シールドの付いたフルフェイス型ヘルメット(二輪用可)

*初心者優先で一部ヘルメットレンタルも出来ますので、どうしても準備難しい場合はお問合せ下さい。

■その他持ち物

- ・誓約書(現地で準備ご署名頂きます/受付終了の9:00まで全ドライバー必須です)
- ・免許証
- ・健康保険証(万一の事故やケガに備えて)
- ・夏以外でも走行中は汗をかくので、タオルや着替え類
- ・雨具類、薬(絆創膏、虫さされなど)
- ・ボディケア品(日焼け止め、筋肉痛、虫よけなど)もあると便利です。
- ・チーム単位では、必要あればサインボード・ストップウォッチなど
- ・PIT(テント)は必要に応じ各チームでご準備願います。

椅子、テーブルなど各チームにてご準備あると大変便利です。

●注意事項

■レース中気を付けること

バトルを楽しむのはレースの醍醐味ですが、熱くなり過ぎないように注意して、マナーの良いドライビングを心掛けましょう。後続車両に対しての必要以上のブロックや幅寄せ、前車へのプッシングなど危険行為やスポーツマンシップに反する行為として、ペナルティの対象になることもありますので注意して下さい。ピットサイン、各ポストからの旗にも注意して前後の状況を冷静に判断して下さい。

■レース中ぶつけてしまった、ぶつけられてしまった時

例えぶつけられた場合でも、自分の運転する車は自分で直す事(修理代負担)がレースの原則です。

一般公道と考え方が異なりますのでご注意ください。

また、操作ミスによるカート破損につきましても修理費用発生致しますのでお気をつけ下さい(保険対応なりません)。お金に関わる話になるので事前にチーム内で負担についての話をしておく事をお勧めします。

■事故を防ぐために

走行中の急な進路変更は大変危険です。コースイン、ピットイン時はいきなりイン側に向かわず、手を挙げながら外側のラインを維持し次のコーナーまで進みます。

■ピットレーン内の速度は徐行厳守となります。

■雨天時

雨天でもレースは行います。レインタイヤの装着は御座いません。ただし、台風や降雪など主催者が安全でない判断した場合、開催中止・レース時間の短縮などの措置が取られることがあります。

■当日の大まかな流れ

参加受付(車両抽選・誓約書の提出など時間厳守9:00までに全参加者お願いします)

ブリーフィング(全ドライバー参加必須のミーティング)・初心者講習→練習走行(初心者優先)

■カートを運転する上での注意(初心者の方向け)

カートの操作は、ハンドル・右足アクセル・左足ブレーキの3点のみで行います。一般車と違いスピード感(地面スレスレのドライビングポジションで体感速度は乗用車の3倍と言われています)やクイックな挙動(ハンドルが左右で50度くらいしか回せません)に戸惑うこともありますが、事前の練習で徐々に慣れていきましょう。アクセルとブレーキを同時に操作すると、エンジンやブレーキ双方に大きな負担がかかり、故障の原因にもなりますので注意して下さい。また、エンジン周辺・マフラー・ブレーキなどは走行直後非常に高温になっている為絶対に触れないで下さい。